

# 「第10回 菜の花通信の発行にあたって」

千葉県支部支部長中 野

誠



令和の時代は、中国大陸で発生した新型コロナウイルスとともに幕を開けました。社会はその感染防止対策に追われ、令和2年3月には誰も想定していなかった全国一斉休校がおこなわれました。文教大学も昨年1年間をオンライン授業に切り替え、学生の登校と大学構内への立ち入りが制限されました。高等学校、義務教育諸学校は6月に学校再開を決めましたが、大学生は行動範囲や移動距離が大きく、多くの地域や業種、不特定多数の人との接触が予想されることから再開には慎重となり、文教大学を含め全国の大学の実に81%が全面オンライン授業となりました。我が家の文教大生は、学科やサークルの仲間と会えないさみしさとオンライン授業の取り組み難さを日々嘆き、矢のようにやってくる課題の提出に追われ、真夜中までパソコンに向かって四苦八苦していました。

昨年度、千葉県支部では2月に学生、保護者を対象にした資格取得、就職活動、教育実習準備のための研修会を企画しました。参加者を募集したところ例年を大きく上回る申し込みをいただきました。そしてその内訳の多くは1年生とその保護者の皆さんでした。大学に入学したものの、入学式も対面授業も行われず、ひたすらオンラインによる遠隔授業を受けていた1年生にとって、どれだけ不安な一年間であったかこの数字が物語っていると思います。緊急事態宣言の延長によりこの研修会は中止せざるを得ませんでしたが、コロナ禍における支部活動について考えさせられました。

新年度を迎え、対面授業が再開され、東京キャンパスのオープンと合わせて大学には活気が戻りつつあると 伺っています。私たちは確実にコロナ禍を脱出しようとしています。私たち保護者といたしましては、学生の学 習環境を整えることと、心のケア、経済的支援など力を合わせて支援をして参りたいと思います。

# 文教大学父母と教職員の会趣旨目的

## 学生たちのよきアドバイザーとして

大学生は自己や環境を認識して、大人としてのプライドを持っていますから、父母も教職員も、学生を大人として認めて、彼らの自主的活動を期待しています。しかしながら、何と言っても、まだ若年です。生活面でも、 学習の面でも、父母と教職員が、よきアドバイザーとなる必要があります。

父母と教職員の密接な連携が必要であるため、設立されています。

利用にあたっては、年会費の振込みが必要となります。詳細につきましては「父母と教職員の会事務局」にお 尋ねください。

越谷事務局 電話 (048-974-8811) FAX. (048-977-7791) 湘南事務局 電話 (0467-53-2111) FAX. (0467-54-5721)

E-mail : fubokyo@stf.bunkyo.ac.jp

ホームページ http://www.bunkyo.ac.jp/etc/fubokyo

# 越谷キャンパス紹介 (撮影:教育学部生)



越谷名物の桜並木



秋は銀杏が美しい

## 越合中ヤンパス人気メニュー







# 東京あだちキャンパス紹介



(撮影:国際学部生)













# 令和3年度 文教大学父母と教職員の会

# 千葉県支部総会 • 研修会

令和3年6月19日(土) ホテル プラザ菜の花

## 1. 支部総会 11:00~11:50 ••••••••••••••

- 1) 開 会
- 2) 支部長挨拶
- 3) 来賓挨拶 文教大学父母と教職員の会 平野顧問
- 4) 総会役員選出
- 5) 議事
  - ① 父母と教職員の会について 平野顧問
  - ② 令和2年度事業報告
  - ③ 令和2年度会計報告
  - ④ 会計監査報告
  - ⑤ 新役員案
  - ⑥ 令和3年度事業·活動計画案 新支部長
  - ⑦ 令和3度予算案

- 中野支部長
- 浅見会計担当役員
  - 尾下会計監査
  - 中野支部長
- 新会計担当役員





顧問挨拶

支部長挨拶

## 2. 研修会 13:00~16:00 ••••••••••••

- 1) 千葉県教育庁教育振興部教職員課主幹兼小中学校人事室長  $(13:00 \sim 14:00)$
- 2) 文教大学 キャリア支援課長 小宮 正之 先生  $(14:10 \sim 15:10)$
- 3) 文教大学 文学部長 宮武 利江 先生  $(15:20 \sim 16:10)$



小宮 正之 先生 宮武 利江 先生





## 3. 個人面談 16:20~17:00 ••••••••••••





会場は密を避け、広く着席しました

# 令和3年度事業・活動計画

本年も「父母と教職員の会」の趣旨・目的でもある "学生たちのよきアドバイザーとして" "父母と大学の情報交換の場として" "千葉県の父母、学生の集まりの場として" 以下の事業・活動計画を提案いたします。

#### 1. 総会・夏季研修会

令和3年6月19日(土) ホテル プラザ菜の花

- 総会
- 研修会 各先生方に主要テーマでご講演いただきます。 講師:千葉県教育庁教育振興部教職員課小中学校人事室長 講師:湘南キャンパス キャリア支援課 小宮 正之 課長 講師:越谷キャンパス 文学部長 宮武 利江 教授
- 個人面談:大学教職員の方と成績(単位修得状況)、進路等に関する個人面談

#### 2. 親と子のための進路問題研修会 父母のための一日大学

• 令和 3 年11月~ 12月頃

文教大学父母と教職員の会主催で越谷キャンパス・湘南キャンパス・東京あだちキャンパスで開催される進路問題についての研修会へ参加(協力)いたします。

#### 3. 千葉県支部バス研修会

令和3年9月18日予定

• 支部研修会を開催し、千葉県支部会員の方々との交流を深めます。

### 4. 役員会

支部総会・研修会等に向け、役員会を年4~5回程度開催します。

- ① 7月31日(土)第1回千葉県支部役員会(会報発送作業)
- ②12月18日(土)第2回千葉県支部役員会 他は未定

### 5. 会報発行

千葉県支部の会員に向け会報を発行し、文教大学をより一層身近に感じて頂けるように努めます。

### 6. 会員交流

会員の親睦を図るため、レクリエーション・研修会等を計画します。

## 千葉県支部視察(バス)研修会

1 目 的 近県の名所を探訪し、会員相互の親睦を深める。

2 日 時 令和3年9月18日(土) 7:45集合 ~ 18:30解散予定

3 ツアー名 文教大学父母研修

「アクアワールド大洗水族館見学と那珂湊で昼食ツアー」

4 参加費 一人 3,000円(会費納入会員)

\*会費未納会員は9,000円

5 集合場所 船橋市天沼弁天池公園 7:45集合、8:00出発

6 日 程 天沼弁天池公園 → 岡野果樹園 (栗拾い) → ひたちなかIC

8:00出発 9:15-10:15

那珂湊お魚市場(昼食・買い物) → アクアワールド水族館(見学)

11:15-12:30 12:45-14:15

かねふく明太パーク(買い物) → 天沼弁天池公園

14:30-15:10 18:30着予定

7 募集・応募方法 申込フォームに必要事項を記入して送信 締切8月30日(厳守)

申込フォーム→

8 問合せ先 千葉県支部(メール) bunkyo.chiba@gmail.com

9 その他 申込では保険加入のため、生年月日等の情報を記載していただきますが、会終了後、 責任を持って破棄いたします。

## 視察(バス)研修会実施のためのガイドライン

#### 1 実施について

- ①千葉県内または隣接都県とする。
- ②見学施設の選定にあたっては、各施設が定めた入場制限等の状況や感染防止対策などの情報を収集した上で判断する。
- ③感染状況により中止を含めた日程の変更などの判断をおこなう。
- 2 集合場所等について
  - ①集合場所は、可能な限り開放した広い場所を確保 し、また、連絡等は短時間で行うよう留意する。
- 3 目的地及び現地での移動について
  - ①移動は外気導入型空調システム搭載した貸切バス でおこなう。
  - ②車内の換気に十分留意し、マスクを着用し、会話を控えめにする。
  - ③カラオケはおこなわない。
  - ④座席の移動は禁止とし、座席表は2週間保管する。
- 4 昼食について
  - ①食事の前後の手洗い・消毒を徹底する。
  - ②座席については、対面や密を避ける配置を工夫する。
  - ③業界団体や市町村が作成している「感染症対策済

ステッカー」等により登録されていることを条件 とする。

### 5 見学や体験活動等について

- ①見学先の感染状況を事前に確認するとともに、密 集・密接とならないように、混雑しない見学コー スを選択したり、グループ別に分散して見学した りするなどの工夫を行う。
- ②体験活動を実施する場合は、事前に施設内の換気 や消毒等の感染症対策、対面や密にならない座席 配置等を確認するとともに、活動前後の手洗い・ 消毒等を徹底する。
- 6 体調管理について
  - ①事前の健康観察とあわせて出発当日も体温と体調 のチェックを必ず行い、発熱や体調不良がある場 合、家族に症状がある場合は参加できないことを 事前に周知する。
- ②マスク・ハンカチ・ティッシュを各自必ず持参する。

#### 7 その他

- ①接触確認アプリ「cocoa」をインストールした端末を必ず携行し、陽性者となった場合はすみやかに「陽性情報の登録」をおこなうものとする。
- ②集合時、乗車時等に検温、手指消毒をおこなう。

### 令和3年度 支部役員

役 職	役	員	氏	名	(敬称略)
顧問					
支 部 長					
副支部長					_
会 計					-
会 計 監 査					-
役員					

### 令和3年度千葉県選出本部役員

	役	職							役	員	氏	名	(敬称略)	
顧			問		141-4		≁ /±0 -±-	٠						
副	Í	<u> </u>	長	-										
運	営	委	員	-										
監			查	۔ ر		/\·-	4 (32.14	1.7						

干葉県初任者研修テキスト「さわやか先生」に本学教育学部卒業生から 初任者に向けたメッセージが掲載されました。

## 1年目を終えて

大学を卒業し、4月から県立千葉聾に初任者として赴任しました。聴覚障害について知識も経験もなく、不安な気持ちが大きかったです。しかし、特別支援での英語教育にいつか携わりたいと希望していたので、よい機会をいただいたと思い必死に取り組みました。

手話もわからなければ、実践力も備わっていない自分にとって「経験を積み、力をつけること」が必須の課題と思い、やらせていただけることは何でもやりました。授業や分掌はもちろん、部活動指導や生徒指導、気がついたことはなんでもやりました。

その中でつい自分の至らなかった点ばかり気にしてしまい、もどかしさやつらさを感じることもありましたが、最近では「次こそはもっと上手く!」と悔しさをバネに前進することができています。

そう思うことができたのも、生徒たちが日々明るくひたむきな姿を見せてくれているおかげです。そんな彼らから「先生」と呼ばれるにふさわしい教員であり続けるため、前向きにあきらめないことを大切にします。

自分が聾学校へ採用されたことには、きっと意味があるはずだと信じて、これからもがむしゃらに頑張っていきたいです。まだまだ、わからないことばかりですが、周りの先生方や生徒たちから学びながら成長して行こうと思います。

本年度採用になった皆様、本当にお忙しい中、最後までお読みいただきありがとうございました。末 筆ながら、皆様の御健勝をお祈り申し上げます。

学校 教諭

\*転載について、千葉県教育庁の許可を得ています。

### 卒業生寄稿

# 中学校教諭 5年間の軌跡

教育学部卒

私は今年度で中学校教諭5年目を終える。初任の頃に配属された学校に今も勤務しているが、初任校には最大で5年間しかいられない為、来年度は学校を異動することになる。

今の学校に配属されてから、多くの人と出会い、 様々な事を学び、成長できた5年間であった。

大学4年生の3月上旬頃は、教員になる期待と不安 を抱えての生活であった。3月下旬になると勤務校が 決まり、実家から電車で下見に行くと通勤時間の長さ に気付き、急きょ引っ越しすることを決意した。人生 初めての一人暮らしだった。家具もまともに揃わない まま4月に入り、初めての出勤。その時、1年生の担 任、テニス部顧問と伝えられた。担任になることは覚 悟していたが、テニス部は全く経験のないスポーツ だった。部活動顧問の配置は経験の有無より、生徒指 導上の問題を考えて決められているようだった。出勤 初日からいきなり職員会議があった。学校のルールや 今後の予定等、新しいことを沢山覚えなければなら ず、頭の整理が追いつかなかった。翌日からは学級編 成の会議、入学準備、学年会、教科部会等、毎日やる ことや覚えることが盛りだくさんで、心身ともにヘト へトになりながら帰宅する日々が続いた。

入学式当日、まだ小学生のような幼い様子の新入学 生達が登校してきて、改めて担任になる覚悟を決め た。自分がこのクラスをなんとかまとめていきたい、 という気持ちが強くなった。

時が経ち生徒達が学校生活に慣れ始めた頃、学級運営が上手く行かなくなってきた。規律の乱れが出てきたり、いじめが起こったりした。授業は私語も増え、生徒の勉強意欲が低い状態が続いた。「生徒たちが主体的に取り組む学級・授業にするにはどうしたら良いのか」を考え、ベテランの先生方の学級・授業の見学を何度もさせて頂いた。それでもすぐに上手くはいかず、模索しながらあっという間に2年が経った。

3年目を迎え、1年生だった生徒達も3年生になった。1・2年生の頃に比べ、生徒達が精神的に成長し、自分達で考えて行動できるようになってきた。そして、いじめ等の生徒指導も減っていった。しかし、その代わりに進路指導が大変となった。生徒のより良い進路選択を考え、その子に合った進路選びのサポートをする。そのためには、様々な進学先の高等学校の特徴、所在地、受験制度等、確認しなければならないことが多かった。そして、受験に必要な様々な書類の作

成にも毎日翻弄された。受験によって、生徒の将来が 左右されるので、ミスは許されない。プレッシャーを 毎日感じていた。受験日が近づくにつれ、生徒達は休 み時間も勉強するほど学習に力を入れ始めた。私は、 昼休みや放課後も生徒に勉強を教え、面接の練習など をした。そんな日々を過ごしている間に生徒達の受験 当日を迎えていた。全員の進学先が決まった時はとて も嬉しかったし、皆も安堵の笑みを浮かべていた。更 に、皆で受験を乗り越えたという気持ちがあり、クラ スの仲がより一層深まった。

全員の受験が終わるとあっという間に卒業式。苦労が多かったが、感慨深い3年間だった。この3年間は、生徒達とは家族より長い時間一緒に過ごしてきたので、明日から会えなくなる事を思うと寂しい気持ちが込み上げてきた。生徒達は皆でお金を出し合って、私の好きなドラえもんのぬいぐるみをサプライズでプレゼントしてくれた。私の知らない所で、その準備を着々と進めてくれていたことがとても嬉しかった。

4年目になり、2学年を受け持つことになった。2 年生は2回目だったので、より良い指導ができるよう になってきた。学級運営は自分がクラスをまとめよう とするのではなく、生徒と一緒に考えて、クラスをよ り良くしていこうという方針になった。そこで、週ー 回クラスでリーダー会を開催し、班長と学級委員に、 より良いクラスにするために必用なことを考え、実践 してもらった。そうしたところ、生徒同士の声掛けが 増え、主体的にクラスをより良くしようと行動するよ うになっていた。更に、生徒達の人間関係をより良く することに力を入れた。そのため、グループ活動やエ ンカウンター(少人数グループ毎の会議)を取り入れ たり、昼休みのクラスレクリエーションを企画したり して誰とでも話しやすい関係になるようにしていっ た。

5年目の今では、3年生になった生徒達が自分で考え行動できるようになり、男女の仲も良い。

私は来年度5年目で今の学校を異動することになる。苦労の分だけ、成長できたことがたくさんあった。また、多くの先生方の支えがあって、こうして教師を続けられていることにとても感謝している。次の学校でも今までの経験を生かして、何事にも頑張っていこうと思う。

また、多くの先生方との出会いを大切にし、真摯に 学ぶ気持ちを持つことで、更に成長していきたい。

# 千葉県の名所・旧跡

### とじょうてい

## 松戸市 戸定邸の魅力について

### ~大河ドラマで一躍有名に!~

賛助会員

江戸幕府最後の将軍15代徳川慶喜の弟で、最後の水戸藩主であった徳川昭武 (1853-1910) は明治17 (1884) 年に松戸市に自身の別邸として戸定邸を建設 (国指定重要文化財) しました。

明治時代の徳川家の住まいがほぼ完全に残る唯一の建物で、旧大名 家の生活空間を伝える歴史的価値が高く評価されています。

かつて7万平方メートルを超えていた敷地の約3分の1は、現在 戸定が丘歴史公園として整備公開されており、公園内には昭武と徳 川慶喜の資料を展示する戸定歴史館、徳川昭武が住んでいた戸定邸 と庭園(国指定名勝)があります。

庭園西側には江戸川や富士山を望む標高25メートル程の高台になっており、昭武が運び上げたコウヤマキやヒヨクヒバの巨木が残り、四季折々の花を楽しむことが出来ます。

この度のNHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公 渋沢栄一は 昭武ゆかりの人物です。



渋沢栄一は天保11 (1840) 年、埼玉県深谷市の裕福な農家に生まれ親戚にあたる尾高惇忠の教えを受けて「尊王攘夷」思想の下に倒幕運動に参加するなど、その行動力、才能は家業の枠にはおさまりませんでした。

文久3 (1863) 年に一橋徳川家の家臣、平岡円四郎の勧めによって一橋徳川家へ仕官することに成り、慶応2 (1866) 年、慶喜が第15代将軍となり、渋沢栄一も幕臣になりました。

1867年に仏のパリで万国博覧会が開催され、将軍徳川慶喜が招待されていましたが、国内情勢や安全面が問題視されたため、将軍の弟である昭武が名代に選ばれました。

渋沢栄一はその才覚が高く評価され、昭武の側近くでサポートする係としてのパリ万博同行が決まりました。

帰国後、パリで学んだ知識をもとに日本の経済の基礎を築きました。

#### 戸定邸 (戸定歴史館)

〒271-0092 千葉県松戸市松戸714の1 電話:047-362-2050 JRまたは新京成線「松戸駅」東口下車徒歩約10分 駐車場(無料) ※バスは坂上の茅葺門前まで進みますと切り返し困難なため、 坂を上り始めすぐ左側の第2駐車場内で乗降してください。

ぜひお近くにお越しの際はお立ち寄りください。



#### 編集後記

紙面の報告にあるとおり、6月に開催した支部総会と支部研修会は、例年の3倍の広さの会場を借り上げ、講師、司会者にはパーティション越しに話をしていただきました。まさにコロナ禍における新しい形態での開催となりました。100年前に流行したスペイン風邪はその終息を迎えるのに3年を要したと記録に残っています。当世の新型コロナウイルスが流行し始めて1年半。まさか100年前と同じ期間かかるとは思いませんがまだまだ予断を許せません。そのような中、本年度も会報の編集会議を実施することができず、メールやFAXを使って一部の役員による責任編集といたしました。十分な内容とは言えませんが、発行にこぎ着けたことでひと安心しています。次号こそは意見を交わしながら編集作業をおこなってさらなる充実を図って参りたいと思います。